

平成23年度

学校だより

No. 10

高 竜

寒風号

須坂市立高甫小学校  
平成24年 1月25日

## 平成24年 今年は辰年。 昇竜のごとく天に昇るように大きく成長しましょう。

「新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。」昨年は、3月の大震災から、日本中が大変な年になり、改めて危機管理の大切さを感じました。学校では、23年度まとめの3学期がスタートしています。1月になり雪が沢山積もり、寒い日が続いていますが、雪で遊んだり、サッカーをする元気な子どもたちの姿も見られます。反面、体調を崩して欠席や早退をする児童も見受けられます。本校ではインフルエンザはまだ出ていませんが、こまめに、うがい・手洗い等をさせて、予防に努めますので保護者の皆様もご協力お願いいたします。

3学期は、登校日数が51日です。短い期間で、学習のまとめや学級のまとめ、6年生は小学校生活のまとめを行います。また、スキー教室・卒業式などの行事もあります。192名全員が健康に注意し、元気に登校できますよう宜しくお願いします。(学校長)

### <> <> 生き方を見つめる月間 <>

1月10日(火)～2月10日(金)

生き方を見つめる月間のテーマを、「ありがとうともだち ありがとうのち」として、各クラス授業に取り組んでいます。

目的

1 各教科や、人権同和教育・性教育の各領域を、総合的かつ横断的に学習することを通して、一人一人が人権や命の尊さを感じ、認め合い支え合う学級・学校にしていこうという気持ちを持つ。

2 毎日を健康に過ごしている自分、一緒に生活している友達、さらには自分たちの生命へ感謝をすることを通して、自分や友達、みんなの生命を大切にしようという心情を育てる。

月間にあたり各クラスでは、人権を考える授業や命について考える性教育の授業などを進めています。また、人権講演会を開催したり「ありがとうの木」を掲示したりして、自分自身を見返し、自分の生き方や心を見つめ直す機会になればと考えています。

### <> <> 牧美花さんのバイオリン演奏 <>

1月19日(木)

長野市にお住まいのバイオリニスト牧美花さんが高甫小にきて下さいました。牧さんは生まれつき、左手が不自由です。三歳の時松本でスズキメソッドで有名な鈴木先生に出会い、「子どもたちは、一人一人素晴らしい力を持って生まれてきている。医者がだめだと言っても、ほんの少しの可能性のあるのなら」という先生の言葉、そして「みんなとは反対に弾けばいい」という一言でバイオリンと出会い練習をはじめました。今の自分があるのは、バイオリンのおかげ、左手が動くようになったのもバイオリンの練習をしてきたからだそうです。



「ジュピター」から始まり「情熱大陸」「栄光への架け橋」「マルマルモリモリ」などみんながよく知っている曲も演奏してもらえました。また、途中では「ひび割れ壺のお話」をしていただきました。「完璧な壺」と「ひびの入った壺」がありました。「ひびの入った壺」は、自分をご主人様の役に立たないことをずっとすまないと思っていました。水くみに行っても、「完璧な壺」の半分しか水を運ぶことができない。自分はだめだと思っていました。ある日水を運んでくる途中の道を見ると、道路の片側だけ、きれいな花が咲いていました。そう「ひびの入った壺」がこぼしていった水の



ありがとうの木(友だちへの感謝の言葉)



おかげできれいな花が咲いたのです。人はそれぞれ「ひび」を持っている、そのひびを恥じることはない。一人一人別の花を咲かせて行ってほしい。と牧さんは会場にいる皆さんに呼びかけられました。会場にいるみんなの心が温かくなった1時間でした。終了後、校長室へは大勢の子どもたちがやってきて、牧さんからサインをいただいたりバイオリンを弾かせてもらったりしていました。

『生き方を見つめる月間』今回の講演・演奏を聴いて自分の心と向き合うことができましたでしょうか。1日1日を大切に頑張っていきましょう。

児童の感想 『バイオリンで色々な曲を弾いてくれてありがとうございました。一番感動したのは「情熱大陸」です。左の指が短いにすごいな-と思いました。私もバイオリンが弾いてみたくなりました。ありがとうございました。』4年 MSさん

『美花さんは、手の病気なのにとっても明るくて元気の出るような演奏をされていてとってもすごいと思いました。僕は、はじめてバイオリンを生で聴いたので、音色がこんなにきれいなんだと改めて実感しました。ありがとうございました。』4年 SYさん

最後に、牧さんのお話で出てきた「君は奇跡」という詩を紹介します。

【この宇宙で、僕らは毎秒、新しい刻を生きている。二度とは繰り返せない、自分自身のときを。・・では僕らは子どもたちに、何を教えているだろう？2たす2は4だと、パリはフランスの首府だと。彼らは何者であるのか、いつ僕らは教えるのだろう？ひとりひとりに、僕は言わねばならない。君は自分が何者か知っているかい？君は驚異。君は二人としない。過ぎ去った何年もの昔から、君と同じこどもはいなかった。君の足、君の腕、君の器用な指、君の動くそのやり方。君はシェイクスピアに、ミケランジェロに、ベートーベンになれるかもしれない。君は何者にもなれる可能性を持っている。そう、君は奇跡。ならば君が大きくなったとき、同じように奇跡である、他の人を傷つけることができるだろうか？君は努力しなければ、僕ら皆が努力しなければ。世界を、その子どもたちに、値するものにするために。 パプロ・カザルス】

## <><> スキー教室に向けて <><>

1月22日(日)

スキー教室の下見が行われました。27名の保護者の皆さんと3年以上の学校職員が参加し、各学年ごと打ち合わせを行った後、講師の田中さんと滝澤さんより児童への指導の仕方や、スキー場の危険箇所について、講習を受けました。丁寧に説明していただき、有意義な講習会になりました。当日は曇り空で霧も出て視界が悪い中でしたが、参加していただいた保護者の皆さん、そして、指導していただいた田中さん滝澤さん本当にありがとうございました。2月3日子どもたちが楽しくけがのないように1日過ごせますよう、お願いいたします。

## <> ボーカルアンサンブルフェスティバル <>

1月21日(土)

ボーカル部の6年生にとって最後のアンサンブルフェスティバルがメセナホールで行われました。本校からは、前日壮行会で発表した2チーム、Aチームがコンクール部門へ、Bチームがフェスティバル部門へ出場しました。結果は、Aチームが金賞、Bチームは奨励賞でした。今まで休み時間や朝早くまた、休日練習してきた成果が出たと思います。おめでとうございます。

審査委員のコメントより；Aチーム「難しい曲をよく歌いこなしていて感心しました。細かな音の部分まで丁寧に練習してあるのが分かりうれしかったです。音色もよく揃っていて、お互いに聞きあってよくアンサンブルしているのが分かりました。」Bチーム「最初のユニゾン統一感がありよいです。高音部はややゞぎみです。四部のハーモニーは難しいのに、よくまとめてあって立派。この曲何校も取り組みましたが一番良かった。よく練習したね。」

### 2月の主な予定

- 2日(水) CRTテスト
- 3日(金) スキー教室
- 6日(月) スキー教室予備日(3年以上給食なし)
- 7日(火) 来入児1日入学保護者会
- 9日(木) 高甫交通安全の日(2年)
- 17日(金) 学校開放日(高学年)
- 21日(火) 学校開放日(低学年)
- 23日(木) 学校評議員会
- 24日(金) 中学校1日入学説明会
- 27日(月) 給食費口座振替日
  
- 3月1日(木) 町別子ども会
- 8日(木) 6年生を送る会

3学期の始業式でも、校長先生からお話がありました。「挨拶」について、各クラスでも話し合い、取り組んで来ています。最近、朝昇降口では自分から挨拶のできる子どもたちが増えてきています。ご家庭でも、朝の「おはよう」の挨拶から夜の「お休みなさい」の挨拶まできちんとできているか見ていただけたらと思います。

2, 3月と今年度もわずかになってきました。インフルエンザや風邪に気をつけ、元気よく登校できるよう、ご家庭の皆さんのご協力をお願いいたします。